

病防第54号
令和8年(2026年)2月10日

各関係機関長様

熊本県病害虫防除所長

チャバネアオカメムシの越冬量及び本年7月頃までの飛来量(技術情報第10号)
について(送付)

のことについて、下記のとおりとりまとめましたので、業務の参考に御活用ください。

記

本年のチャバネアオカメムシの越冬成虫数は平年及び前年より多いことから、本年7月頃までの飛来量は、平年及び前年より多いと予想される。

1 調査の目的

チャバネアオカメムシの越冬成虫数は、その年の4月から7月までの予察灯誘殺数と正の相関が認められる(図1)。そこで、県内各地の越冬量から本年7月頃までの果樹園への飛来量を予想し、防除対策の基礎資料とする。

2 調査方法

- (1) 調査時期 令和8年(2026年)1月
- (2) 調査地点 県内16地点の山林(表1)
- (3) 調査方法 各地点($1\text{m}^2 \times 3\text{ヶ所}$)の落葉と腐葉土を採取し、落葉下に生存するチャバネアオカメムシの越冬成虫数を計数した。

3 結果

チャバネアオカメムシの越冬成虫数は、県内16地点の合計が45頭と平年(23.1頭)及び前年(2頭)より多く、過去10年で2番目に多かった令和6年と同等であった。また、捕獲地点数も、16地点中10地点と平年(5.7地点)及び前年(2地点)より多かった(表1)。

4 今後の発生量予想及び対策

- (1) 山林におけるチャバネアオカメムシの越冬成虫数及び捕獲地点数が平年及び前年より多いことから、本年7月頃までに果樹園に飛来するチャバネアオカメムシの数は平年及び前年より多いと予想される(図1)。
- (2) 本調査では、常緑樹の樹冠内で越冬するツヤアオカメムシは含まれていないが、チャバネアオカメムシと同様に昨年秋期の発生が平年より多かったことから、越冬量は平年より多いと考えられる。
- (3) 果樹カメムシ類は、局地的に果樹園へ飛来し、被害をもたらすことがある。
- (4) チャバネアオカメムシ及びツヤアオカメムシの予察灯及びフェロモントラップの誘殺数を病害虫防除所のホームページ(<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/75/125504.html>)に4月以降に掲載するので、これらの情報を参考に定期的に園を見回り、早期発見と薬剤による初期防除を徹底する。

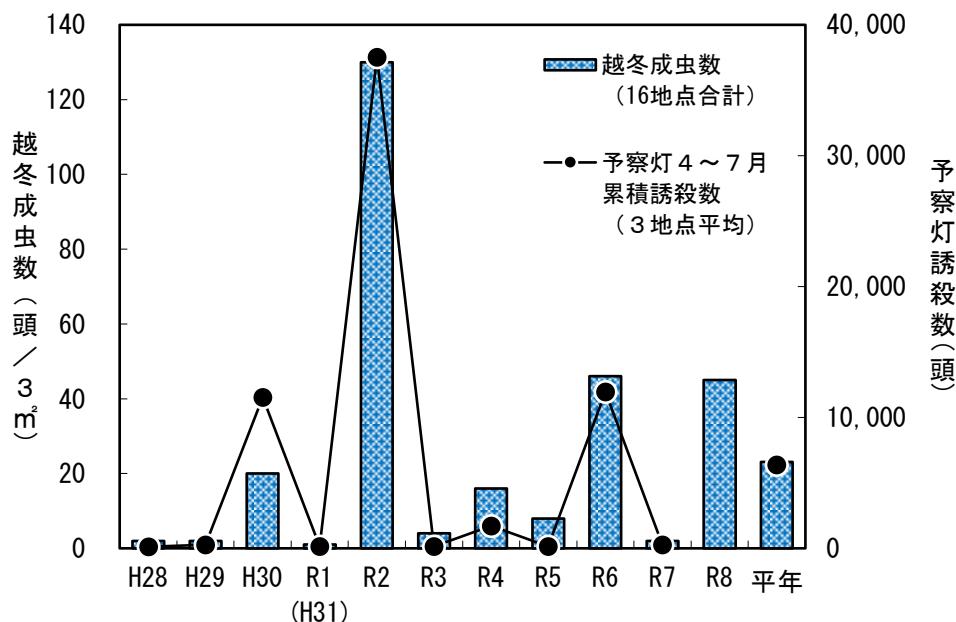


図1 チヤバネアオカムシの1月の越冬成虫数と予察灯4～7月誘殺数の推移

- 1 「越冬成虫数」は、各3m²調査した16地点の合計頭数を示す（左縦軸）。
- 2 「予察灯4～7月誘殺数」は、合志市栄、宇城市松橋、天草市本渡に設置した予察灯の4～7月までの累積誘殺数の3地点平均を示す（右縦軸）。

表1 チヤバネアオカムシの越冬成虫数（頭/3m²）

調査年 調査地点	H28	H29	H30	R1 (H31)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	平年
熊本市河内町①	0	0	0	0	9	2	0	1	4	0	1	1.6
熊本市河内町②	0	0	0	0	8	0	2	0	7	0	3	1.7
熊本市植木町	0	0	0	0	18	1	1	3	11	0	11	3.4
宇城市三角町①	0	0	0	0	0	0	4	1	0	1	0	0.6
宇城市三角町②	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.2
宇城市不知火町	0	0	0	0	2	0	0	0	4	0	5	0.6
宇城市松橋町	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.1
宇城市豊野町	0	0	3	0	1	0	0	0	1	0	1	0.4
玉名市天水町	0	0	2	0	9	0	5	0	3	0	0	1.9
山鹿市蒲生	1	1	3	1	22	0	1	1	4	0	11	3.4
菊池市玉祥寺	0	0	2	0	1	1	0	0	1	1	2	0.6
甲佐町西寒野	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2	0.2
氷川町大野	1	0	0	0	7	0	1	1	1	0	0	1.1
芦北町田浦	0	0	2	0	9	0	0	0	0	0	0	1.1
天草市本渡町	0	0	4	0	17	0	2	0	6	0	5	2.9
芥北町内田	0	0	3	0	27	0	0	1	1	0	4	1.6
越冬成虫数合計	2	2	20	1	130	4	16	8	46	2	45	23.1
捕獲地点数	2	2	8	1	12	3	7	6	14	2	10	5.7

1 調査時期 1月

2 調査地点 上記県内16地点の山林

3 調査方法 1地点3m²（R7年は0.5～1.5m²×2～4ヶ所、それ以外は1m²×3ヶ所）の落葉と腐葉土を探取し、生存虫数を計数した。

熊本県病害虫防除所

(農業研究センター 生産環境研究所内)

担当：清永

TEL : 096-248-6490